

研究留学生 (RESEARCH STUDENTS) 奨学金 留意事項

【1】下記リンク内の募集要項(日本語、英語) を熟読すること。

申請書類は下記リンク先からダウンロードできる。

<https://www.studyinjapan.go.jp/en/smap-stopj-applications-research.html>

【2】募集にあたって、受験を希望する者が、特に留意すべきことを以下に示す。

1. 募集について

渡航時期	2025 年 4 月又は 9～10 月
留学期間	<修士課程のみ進学希望者> (1) 日本語予備教育(6 か月間) + 非正規生(6 か月間～(最大)2 年間) (2) 大学院修士課程(2 年間)
	<修士課程及び博士課程進学希望者> (1) 日本語予備教育(6 か月間) + 非正規生(6 か月間～(最大)2 年間) (2) 大学院修士課程(2 年間) (3) 大学院博士課程(3 年間)
	<博士課程のみ進学希望者> (1) 日本語予備教育(6 か月間) + 非正規生(6 か月間～(最大)2 年間) (2) 大学院博士課程(3 年間又は 4 年間)
	◆留意事項 ・英語による研究を行う場合、大学側が(1)の日本語予備教育を不要とすることがある。 ・(1)を経ずに、直接(2)又は(3)に進学できる場合がある。
奨学金 (募集要項「6」を熟読すること)	・日本国政府は航空券、学費、生活費を支給する。 ・上記(1)から(2)(3)への進学及び奨学金を延長するには試験がある。
応募資格 (募集要項「3」に示す資格及び条件を必ず満たすこと)	◆留意事項 ・国籍:ベトナム国籍であること。 ・年齢:1990 年 4 月 2 日以降に生まれた者 ・学歴:大学卒業者又は大学院修了者、大学卒業見込みの者(2025 年 3 月末又は 9 月末までに大学を卒業していること) ・現役の軍人及び軍属:受験を認めない。 ・過去の奨学金受給者:最低 3 年間の教育研究暦が必要(日研生及び YLP 留学生は除く)。 ・就職者:雇用主との間で、留学期間に一時的に職場を離れることを約束している場合、約束に従って帰国後に職場に復帰する者。
成績要件	・最終出身大学又は大学院の全学年分(卒業又は修了予定者は最終年次第一学期まで)の平均の成績が 7.5 相当(10 段階評価)、3 相当(4 段階評価)。 ・日本語での研究を希望する者は N2 相当。

	・英語での研究を希望する者は IELTS 6.5 相当以上。 ・具体的及び理論的な研究計画を有する者。 (過去の専攻と異なる分野を希望する者は、過去の専攻との連続性を理論的に説明すること) ・学位論文の英文要約及び英文で書かれた学術論文(学術雑誌発表論文)の添付者を重視する。
--	--

2. 試験について

スケジュールは、諸事情により変更することがある。筆記試験及び面接試験の詳細については、合格者に向けて別途通知する。

試験の種類	選考の内容	日程
書類選考	・応募資格、成績要件等を満たしているか。 ・特に、研究計画の内容、学位論文、学術雑誌発表論文の内容を重視する。	書類提出〆切: 5月10日(金)当日消印有効 ※日本大使館に直接提出する場合は、27 Lieu Giai, Ba Dinh, Hanoi まで持参すること。
筆記試験 (書類選考通過者が受験)	・受験科目: 「日本語」(100分)及び「英語」(1時間) ※必ず全員が2科目を受験する。 ※試験科目「日本語」の言語は日本語、「英語」の言語は英語。 ※「英語」が0点の者、日本語が白紙回答の者は不合格となる。	5月下旬または6月上旬 会場(予定): (1) 日本大使館 (2) 在ダナン総領事館 (3) 在ホーチミン総領事館
面接試験 (筆記試験通過者が受験)	・人物の評価。 ・日本で研究を行う意義、必要性。 ・研究計画の内容、学位論文、学術雑誌発表論文の内容。 ・留学後の計画 等	6月下旬 オンラインによる面接を予定。

過去問題集:

<https://www.studyinjapan.go.jp/en/planning/scholarship/application/examination.html>

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/planning/scholarship/application/examination.html>

3. 出願について

(1) 提出書類

ア 募集要項を熟読の上、以下の「提出書類・部数一覧」を参考に、提出書類を作成すること。書類の不備がないよう十分注意すること。申請書類に不備がある場合は、原則、審査に付さない。

イ 今回の提出では、正本1部(Aセット)、及び写し3部(Bセット・Cセット・D セット)の計4部を提出することになるが、面接試験合格段階で、改めて書類の提出が必要となる場合があるため、提出書類(正本)のコピーは本人においても必ず保管すること。面接試験合格者への書類提出について

は別途通知する。

- ウ 提出書類の部数は、別ファイルの「募集要項」6ページに記載の部数ではなく、下記の「提出書類・部数一覧」に従うこと。

「提出書類・部数一覧」

番号	書類の種類	様式	提出書類				留意事項
			A	B	C	D	
①	申請書	2025 年版様式	正本	写し	写し	写し	・6 の年齢欄には 2025 年 4 月 1 日現在の太陽暦換算の年齢を記載する。 ・11 の就学年数合計は必ず 16 年以上(大学卒業見込者以外)。
②	配置希望大学申請書	2025 年版様式	正本	写し	写し	写し	
③	専攻分野及び研究計画	2025 年版様式。 必要であれば別紙を追加しても構わない。	正本	写し	写し	写し	・別途、下記4. (6 頁)を参照。
④	(1) 学部卒:最終出身大学の成績証明書(全学年分) (2) 院卒:最終出身大学及び大学院の成績証明書(全学年分) (3) 学部在籍中の者:学部入学から申請時点で判明している学期までの成績証明書 (4) 大学院在籍中の者:学部の成績証明書及び大学院入学から申請時点で判明している学期までの成績証明書	出身大学又は大学院が発行したもの	正本	写し	写し	写し	(注4)参照。
⑤	(1) 学部卒:最終出身大学の卒	出身大学又は大学院が発行した	正本	写し	写し	写し	(注5)参照。

	業証明書又は学位取得証明書 (2) 院卒：最終出身大学及び大学院の卒業（修了）証明書又は学位取得証明書 (3) 学部在籍中の者：学部の卒業見込証明書 (4) 大学院在籍中の者：学部の卒業証明書及び大学院の修了見込証明書	もの					
⑥	(1) 学部卒：最終出身大学長又は担任教員の推薦状 (2) 院卒：最終出身大学院長又は担任教員の推薦状	様式は自由。サンプル有。	正本	写し	写し	写し	・在籍中の者は、在籍大学・大学院の長又は担任教員の推薦状を提出すること。
⑦	健康診断書	2025 年版様式	正本	写し	写し	写し	
⑧	学位論文概要等	様式は自由。	正本	写し	写し	写し	・卒業論文又はそれに代わる発表論文等の英文要約で差し支えない。
⑨	語学（日本語、英語）に関する証明書	受験団体が発行したもの（インターネットから証明書を印刷することは可）。 ※証明書の有効期限は申請時から <u>2年以内</u> とする。	写し	写し	写し	写し	証明書には、申請者の氏名、合格レベル、スコア（得点）が明記されていること。
⑩	勤務先上司の推薦状（現在職についている者のみ提出）	様式は自由。サンプル有。	正本	写し	写し	写し	現在職についている者は、必ず提出すること。
⑪	作品の写真又は演奏の録音電子媒体		正本	写し	写し	写し	

	(美術・音楽を専攻する者のみ提出。)						
--	--------------------	--	--	--	--	--	--

- (注1) 全ての書類は日本語又は英語により作成するか、ベトナム語で記載されているものは日本語又は英語による訳文を必ず添付すること。
- (注2) 上記「提出書類・部数一覧」に掲載されている A・B・C・D の4セットを作成して、それぞれクリップにまとめて提出すること(ホッチキスで綴じるのは不可)。また、それぞれのセットについて、書類の右上には、「A①」「A②」…、「B①」「B②」…の要領で、文書の種類を鉛筆で記入すること。
- (注3) 申請書に貼付する写真は、最近6か月以内に撮影した鮮明な画質で写真専用の用紙に印刷されたものとし、大きさは 4.5×3.5 cm、上半身・正面・脱帽のこと。また、写真の裏面に国籍及び氏名を記入すること。申請書のデータに写真のデータを貼り付け、申請書ごとに印刷することは可とする。
- (注4) 最終出身大学の成績証明書は大学学部、大学院の学年毎に取得した全科目の成績が分かるもので、かつ、その成績が何段階で評価されているのかが分かるものとする。(例えば、学位取得証明書や単に第何位で卒業等の卒業証明書は代用不可。)
- (注5) 最終出身大学の卒業証明書及び学位取得証明書は、卒業証書及び学位記の写しでも代用可とする(提出された書類は一切返却しないので原本は提出しないこと)。ただし、写しの場合は当該出身大学の責任者による確認証明又は公証役場による公証印・署名等を付すこと。
- (注6) 学位論文の概要等は卒業論文、発表論文等の要約で差し支えないが、学力判定の基礎資料となることに留意すること。英文で書かれた学術論文(学術雑誌発表論文)があれば、その全文の写しを提出することが望ましい。

(2) 書類受付

ア 提出先

在ベトナム日本国大使館広報文化班国費留学生選考 宛
(27 Lieu Giai, Ba Dinh, Hanoi, Vietnam)

イ 提出締め切り

5月10日(金) 当日消印有効

ウ 封筒に記入する事項

封筒の表に、希望する進学先に応じて、必ず、下記どちらかを朱書で書くこと。

- ・修士課程進学を希望する者: 「修士課程・R」
- ・博士課程進学を希望する者: 「博士課程・Rd」

4. 申請書類「③専攻分野及び研究計画」について

- (1) 字のサイズは11ポイント以上で作成すること。
- (2) 下記の構成に基づいて作成すること。
- (3) 相当の日本語能力を有する者は日本語により記入すること。

1 Past and present field of study (これまでの専攻分野) (下記について、就職中の者は卒業後の研究内容でも可) (1) 卒論又は修論のタイトル (2) 卒論又は修論の英文要約(※方法論、使用した文献・データ等、結論を簡潔に記載すること。) ※卒論又は修論を別添すること。(ベトナム語で書かれている場合でも、図表や引用文献により客観的な学力判定の根拠となるため、添付すること。)
2 Research theme and plan in Japan (渡日後の研究テーマ及び研究計画) (日本において希望する研究テーマ及び研究計画を明確に記入すること。特に研究の最終目標を具体的に記入すること。)
(1) Research theme (研究テーマ) (長くても3行程度) (2) Research plan (研究計画) ※日本で研究を行う意義、必要性等も含めて記載すること。 ・a.方法論 Methodology (数式等 metric formula, etc.)、b.使用するデータ、c.期待される結論 ・参考文献 ※希望する指導教員の論文は必ず読んで引用する。 ・写真、図表 ・研究計画 ※予定する研究活動を時系列で示す

- (注1) 参考文献は、学術雑誌の掲載記事(学術論文)を挙げなければならない。一般の雑誌記事や書籍を挙げてはならない。
- (注2) 参考文献は、①使用言語を明記、②論文タイトルや雑誌名等を勝手に英訳しない、③著者名の姓名順序を勝手に置き換えない、④同一人物が書いた異なる言語による論文を挙げるときは該当する複数の論文の著者が同一人物であることを明記、④論文タイトルや雑誌名を勝手に省略しない、⑤発行機関・発行地を明記する、発行機関・発行地が不明な雑誌は挙げてはならない。

(参考)大学・研究者の検索に当たっては以下の URL 等を参考に、研究を希望する内容を指導可能な教員を検索できる。

◆サイニィ:国立情報学研究所学術情報ナビゲータ

CiNii: Scholarly and Academic Information Navigator, pronounced like “sigh-knee”

<https://cir.nii.ac.jp/?lang=en>

◆国立情報学研究所(NII)「researchmap(研究者データ検索)」

(日本語)<https://researchmap.jp/>

(英語)<https://researchmap.jp/?lang=english>

◆科学技術振興機構(JST)「J-GLOBAL(研究者データ検索)」

(日本語)<https://jglobal.jst.go.jp/>

(英語)<https://jglobal.jst.go.jp/en>

◆日本学生支援機構(JASSO)「Study in Japan 日本留学情報サイト(大学院・大学学部・短期大学)【検索】」

(日本語)https://www.studyinjapan.go.jp/ja/search-for-schools/school_search.php

(英語)https://www.studyinjapan.go.jp/en/search-for-schools/school_search.php

◆Japan Study Support(大学・大学院検索)

(ベトナム語)<https://www.jpss.jp/vi/search/?tb=2>

(日本語)<https://www.jpss.jp/ja/search/?tb=2>

(英語)<https://www.jpss.jp/en/search/?tb=2>

◆大学ポートレート(大学・大学院の教育情報検索)

(日本語)<https://portraits.niad.ac.jp/>

(英語)<https://jpcup.niad.ac.jp/>

◆卓越大学院プログラム

<https://www.jsps.go.jp/j-takuetsu-pro/index.html>

◆大学の世界展開力強化事業

<https://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/index.html>